

2021年10月25日

SDGs 達成に向けた取り組みの推進を本格化 ～新たなコンセプト、「ともに シリワールを育む広場」をきっかけに～

京王プラザホテル札幌（代表取締役社長：池田純久）では、宿泊施設という概念に捉われず、さまざまなお客様にとって憩い・娯楽・交流など多様な機能を果たす都市空間の「広場」として、日々の暮らしに寄り添うホテルを目指しています。

創業以来、地域社会の発展、生活文化の向上に努め、社会的貢献をすることを経営理念の一つに掲げてきました。その理念のもと、以前から行ってきた全館バリアフリー化や紙製ストローへの移行などお客様や環境に寄り添う取り組みは、SDGs に掲げられた多くの目標に関わりが深いと考えております。

そして、当社が事業を行う上でなくてはならない北海道産の食材・酒類や小動物など、北海道の個性的な魅力を“シリワール”と名付けて日頃から発信し、当社の利用を促進することで、当社と地域双方の経済的価値やブランド力の向上に努めています。

新たなコンセプト、「ともに シリワールを育む広場」の策定をきっかけに、引き続き“シリワール”の発信をSDGs への重点的な取り組みの一つとして、全従業員で一丸となって取り組むことで、たとえ小さくとも、着実に一歩ずつSDGs の達成や、地域のより一層の持続的発展に貢献していきます。

【地域・お客様と共に】

（取り組み例）

- ・ 地消地産の推進
- ・ 生産者との連携
- ・ 地元企業との連携
- ・ 全館バリアフリー化 他



▲ 北海道産ワイン

▲ 北海道の酒蔵の日本酒



▲ 地元珈琲店とコラボレーション

▲ アクセシブルルーム

本件に関するお問い合わせ：京王プラザホテル札幌
営業戦略室 企画広報担当 加賀谷、遠山、吉田 まで
札幌市中央区北5条西7丁目2番地1 TEL 011-271-9260

p.1

【環境と共に】

(取り組み例)

- ・紙製ストローに移行
- ・塗り箸に移行
- ・ホテル館内の上水に天然地下水使用
- ・紙媒体の削減
- ・北海道の小動物プロジェクト
- ・廃油リサイクル石鹸の使用 他



▲天然地下水使用のプール



▲パンフレット設置棚を廃したラック



▲シマエナガコンセプトルーム



▲シマエナガエコバッグ

【従業員と共に】

(取り組み例)

- ・事業所内保育園の設置
- ・育児・介護休職制度
- ・従業員食堂の自営化 他




**ともに
シリワールを育む広場**

京王プラザホテル札幌では、生産や地域とのつながりや信頼関係を生かし、ホテル従業員がもつ(べき)地域への愛着や愛情をもとに、一歩先の北海道の魅力を発信しております。地域内経済循環、さらには地域の持続的発展に貢献してまいります。

SDGs に関する

取り組みの詳細な内容はこちら▶▶▶



本件に関するお問い合わせ：京王プラザホテル札幌
営業戦略室 企画広報担当 加賀谷、遠山、吉田 まで
札幌市中央区北5条西7丁目2番地1 TEL 011-271-9260